

プログラム 第1日目 10月14日(土)

キーセッションⅠ

9:50-10:30

第1会場

つなぐ ひろがる 看護のわざ : セルフケア看護に焦点をあてて

演者: 本庄 恵子 (日本赤十字看護大学)

座長: 角濱 春美 (青森県立保健大学)

特別講演Ⅰ

10:45-11:45

第1会場

看護の ” わざ ” —その根底にあるもの

演者: 川嶋 みどり (日本赤十字看護大学名誉教授)

座長: 守田 美奈子 (日本赤十字看護大学)

キーセッションⅡ

13:30-15:00

第1会場

次世代につなぐ看護技術教育

演者: 野村 志保子 (順天堂大学保健看護学部)

座長: 佐々木 幾美 (日本赤十字看護大学)

末永 真由美 (関東学院大学)

特別講演Ⅱ

15:20-16:20

第1会場

改めて問うケアの思想 : 誇り・味方・居場所

演者: 大熊 由紀子 (国際医療福祉大学大学院
福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット)

座長: 本庄 恵子 (日本赤十字看護大学)

口演1群 13:30-14:30 清潔・温める・触れるケア 座長:佐居 由美(聖路加国際大学看護学部)

O-01 被災地域で実施可能なウォーターレス手指衛生手法に関する予備的検討

長瀬 健佑¹、岡山 貴史²、箱田 恵里³、平木 沙有理⁴、佐藤 康介⁵、掛田 崇寛^{3,6}¹川崎医科大学総合医療センター 看護部、²近畿大学医学部附属病院 看護部、³関西福祉大学 看護学部、⁴赤穂市民病院 看護部、⁵災害医療センター 看護部、⁶薬剤感受性サーベイランス研究会

O-02 医療用テープを温湯浸漬後の皮膚に使用した場合の皮膚バリア機能への影響

山口 真弥¹、矢野 理香²¹北海道大学大学院保健科学院、²北海道大学大学院保健科学研究院

O-03 高齢者への腰背部温罨法の安全性の検証：皮膚状態および皮膚温の経時的変化

矢野 理香¹、丸山 朱美²、宮永 喜美子²、鈴木 美幸²、杉村 直孝³、安田 佳永³、山口 真弥³、河嶋 亜衣³、平舘 ありさ³、菱沼 典子⁴¹北海道大学大学院保健科学研究院、²北海道せき損センター、³北海道大学大学院保健科学院、⁴三重県立看護大学

O-04 看護教員に対するヒーリングタッチ複数回介入時の主観的客観的疲労に関する検討

吉江 由美子、本江 朝美

横浜創英大学 看護学部 看護学科

示説1群 13:30-15:00 清潔・睡眠のケア 座長:近藤 由香(群馬大学大学院保健学研究科)

P-01 ゴマ油を使用した口腔ケアによる口腔乾燥、口腔内環境の改善について
～市販保湿剤とゴマ油による口腔内の比較～

車谷 清美、佐々木 悦子

富山ろうさい病院

P-02 看護師にとっての清拭の意味と習得過程 ～清拭のエスノグラフィー～

澁谷 幸

神戸市看護大学

P-03 保湿成分が含まれた不織布タオルによる部分清拭が高齢者の皮膚に与える影響

石井 和美¹、川島 和代²、中田 弘子²¹金沢医科大学 看護学部、²石川県立看護大学

P-04 オーバーレイ型マットレスの体圧分散効果と寝心地評価

赤井 悠¹、廣地 彩香¹、北野 梨夏²、山本 明香³、山口 舞子⁴、杉本 吉恵⁴、中岡 亜希子⁴、岩崎 幸恵⁵

¹大阪府立大学大学院 看護学研究科 博士前期課程、

²地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター、

³地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター、⁴大阪府立大学大学院看護学研究科、

⁵武庫川女子大学看護学部

P-05 1年間の追跡調査による特別養護老人ホーム入居者の睡眠状態の可視化

笠井 恭子¹、小林 宏光²、川島 和代²

¹福井県立大学 看護福祉学部 看護学科、²石川県立看護大学

P-06 働く更年期女性における睡眠時の自律神経反応

田中 美智子¹、江上 千代美²、松山 美幸²、尾形 由起子²、長坂 猛¹

¹宮崎県立看護大学、²福岡県立大学

一般演題/示説

10月14日(土)

第8会場

示説2群 13:30-15:00 動く・体位を整えるケア

座長:石田 陽子

(山形大学大学院医学系研究科看護学専攻)

P-07 抱っこ動作に伴う頸肩部の生理的反応と負荷自覚の特徴
—育児疲労に対する効果的介入法の検討—

吉永 砂織¹、藏元 恵里子²

¹宮崎大学 医学部 看護学科、²宮崎県立看護大学

P-08 移動援助技術が対象者の安楽に及ぼす影響を評価する指標に関する研究の動向

首藤 英里香¹、武田 利明²

¹札幌医科大学 保健医療学部 看護学科、²岩手県立大学 看護学部

P-09 椅坐位が健康成人の下肢に与える影響及び下肢挙上効果に関する研究

小林 千世¹、塩原 真弓²、持地 康平³、水田 光美⁴、鈴木 風花⁵

¹信州大学 医学部 保健学科、²東京純心大学 看護学部 看護学科、³信州大学医学部附属病院、

⁴大阪大学医学部附属病院、⁵日本赤十字社医療センター

P-10 この演題は取り下げになりました

P-11 患者をベッド上で側方移動させる際の看護者の動作分析
素手・スライディングシート・ポジショニンググローブの比較

小林 由実、水戸 優子

神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科

P-12 患者をベッド上で側方移動させる際の看護者の筋活動の分析
素手・スライディングシート・ポジショニンググローブの比較

水戸 優子、小林 由実

神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科

示説3群 15:20-16:35 **侵襲的処置のケア** 座長:城生 弘美 (東海大学健康科学部看護学科)

P-13 患者の苦痛を緩和する採血方法の検討—採血時の穿刺部位の選択の工夫

岡田 郁子

旭川大学 保健福祉学部 保健看護学科

P-14 輸液実施部位の中枢側から正確な採血データを得るための基礎研究

小池 祥太郎

青森県立保健大学 看護学科

P-15 静脈穿刺時に血管怒張を促す有効な手技の検証 (第2報)
—血管怒張効果に関連する要因の検討—

佐藤 早紀¹、安田 佳永²、杉村 直孝²、榎本 常子³、矢野 理香⁴

¹北海道大学病院、²北海道大学大学院保健科学院、³元札幌通信病院、⁴北海道大学大学院保健科学研究院

P-16 乳がん治療薬における臨床看護師の筋肉内注射技術の実態に関する調査

原 好恵¹、篠崎 恵美子^{1,2}

¹人間環境大学大学院 看護学研究科、²人間環境大学 看護学部

P-17 ビンカアルカロイド系抗がん剤の血管外漏出に対する罨法の作用の検討

及川 正広¹、高橋 有里²

¹東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科、²岩手県立大学 看護学部

交流セッション1

13:30-15:00

10月14日(土)

第3会場

術後の離床を促す看護について考えませんか？
—歩行を促す視点から、生活行動を促す視点への転換—

加藤木 真史

聖路加国際大学 大学院看護学研究科

交流セッション2

15:20-16:50

10月14日(土)

第3会場

使ってみませんか？排便パターン分類フローチャート
—2週間のデータに基づき排便状況をアセスメントする—

加藤木 真史¹、加藤 京里²、吉良 いずみ³、久賀 久美子⁴、田中 美智子⁵、塚越 みどり⁶、縄 秀志¹、
菱沼 典子⁷、細野 恵子⁸、丸山 朱美⁹、矢野 理香¹⁰¹聖路加国際大学 大学院看護学研究科、²東京女子医科大学 看護学部、³大分大学 医学部 看護学科、⁴北海道科学大学 保健医療学部 看護学科、⁵宮崎県立看護大学 看護学部、⁶横浜市立大学 医学部 看護学科、⁷三重県立看護大学、⁸旭川大学 保健福祉学部 保健看護学科、⁹北海道せき損センター、¹⁰北海道大学 大学院保健科学研究院**交流セッション3**

13:30-15:00

10月14日(土)

第5会場

ナラティブを看護技術教育に！

内山 孝子、酒井 千恵、安島 幹子、殿城 友紀、樋口 佳栄、吉田 みつ子

日本赤十字看護大学

交流セッション4

15:20-16:50

10月14日(土)

第5会場

移乗動作 Q&A の作成に向けての検討

西田 直子¹、水戸 優子²、國澤 尚子³、若村 智子⁴、平田 美和⁵、小林 由実²、富田川 智志⁶¹京都学園大学 健康医療学部 看護学科、²神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科、³医療生協さいたま地域社会と健康研究所、⁴京都大学 医学部 人間健康科学科、⁵元東京医療保健大学 看護学部 看護学科、⁶京都女子大学 家政学部 生活福祉学科

1 急性・重症患者へのタッチの効果

大野 佳菜¹、古藤 みどり²¹互恵会 大阪回生病院、²大阪信愛女学院短期大学 看護学科

2 実習経験が身だしなみ意識に与える影響

新田 紘子¹、三宅 由希子²¹医療法人あかね会 土谷総合病院、²県立広島大学 保健福祉学部 看護学科

3 花粉症が看護師の職業活動に及ぼす影響と自己対処について

桑田 ちえみ¹、定廣 和香子²¹医療法人溪仁会札幌溪仁会リハビリテーション病院、²札幌市立大学 看護学部 看護学科

4 熊本地震を経験した高齢者介護施設における口腔ケアの実態と課題

村山 真美¹、南家 貴美代²、前田 ひとみ²¹熊本大学医学部附属病院、²熊本大学大学院生命科学研究部5 「看護師としての自分」と「一人の人としての自分」
—患者・看護師関係における看護師の感情コントロール方法—西田 有希¹、檜山 明子²¹医療法人東札幌病院、²札幌市立大学 看護学部 看護学科

6 一般病棟で働く看護師の遺族ニーズを意識したエンゼルケアの実態調査

工藤 万穂¹、鈴木 美代子²¹岩手医科大学附属病院、²岩手県立大学看護学部7 創傷治癒過程におけるワセリンとハイドロコロイドドレッシング材の比較
—血流画像化装置を用いて—三ツ川 歩実¹、稲田 麻里²、竹野 ゆかり³、黒野 史椰³、藤本 悦子³¹名古屋大学医学部附属病院、²坂文種報徳會病院、³名古屋大学大学院医学系研究科8 冷えの自覚と下肢皮膚温変化から明らかになった「隠れ冷え性」と
自律神経活動の関係岡本 真季¹、雨宮 歩²、菅原 久純²、實石 達也²、小宮山 政敏²、田中 裕二²¹東京大学医学部附属病院 看護部、²千葉大学大学院看護学専攻科生体看護学専門領域9 看護学生のコミュニケーションの特徴と求めている学習方法
—苦手意識の有無による分析—村田 成葉¹、高橋 有里²¹久慈市役所健康福祉課、²岩手県立大学看護学部